

令和7年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験 第2次選考試験 模擬授業の実施について【中学校美術】

1 全体概要について

- ・【試験①】および【試験②】を行う。
- ・【試験①】実施の途中、指定された時間帯に【試験②】を実施する。

2 模擬授業の内容について

(1) 【試験①】実技：自画像絵画制作

当日提示される課題を基に、自画像絵画を制作する。鉛筆と水彩絵の具を使って、写実的に描く。

(2) 【試験②】模擬授業

- ・学 年：第3学年
- ・題材名：魅力を伝えるパッケージ
- ・概 要：指定した題材について、題材第一時の授業の導入を模擬授業として行う。

3 実施方法について

(1) 【試験①】実技：自画像絵画制作

- ・八つ切り厚ロケット紙に鉛筆と水彩絵の具を用いて写実的に描く。
- ・制作時間は3時間30分とする。
- ・課題等については当日指示する。
- ・絵画作品として提出する。作品は返却しない。
- ・受験者が準備するもの
 - <制作に必要なもの>
スケッチにふさわしい鉛筆、小刀（鉛筆削り用）、使用済み封筒（ゴミ入れ）、消しゴム
水彩絵の具用具一式（水彩絵の具、筆、パレット、筆洗、雑巾等）、手鏡
 - <作品票作成に必要なもの>
筆記用具、はさみ、糊

(2) 【試験②】模擬授業

- ・模擬授業前に授業準備の時間を10分間設ける。
- ・授業準備の部屋にある以下のものは自由に使ってよい。
四つ切り画用紙×2、八つ切り画用紙×2、A4用紙×5、マーカー（黒、赤、青）
教科書（開隆2・3、光村2・3、日文2・3下） ※教科書の加工は不可
- ・以下のものについて、必要であれば持参してもよい。
立案メモ
商品（既製品に限る）3点以内 ※自身で作成したものは不可とする。
- ・以下のものは模擬授業会場に持ち込み可能とする。
準備の時間に作成したもの、商品、立案メモ、教科書
- ・模擬授業は、入室でスタートし7分でチャイムが鳴り、そこで終了とする。
- ・模擬授業では、準備時間に作った資料や準備した商品を資料として利用したり、板書をしたりしながら授業を行っても構わない。
- ・試験委員を生徒と想定して模擬授業を行うが、試験委員とのやり取りは一切できない。
- ・模擬授業を行った後、試験委員が、模擬授業について質問をする。
- ・受験者はその質問に簡潔に答える。